

# 奥瀬ゼミナールについて

2017年5月

# ゼミの活動について

- テーマ：
  - マーケティング及び消費者行動に関する調査・研究
- 授業曜日・時限：
  - 2年生は後期木曜5限
  - 3年生は前期・後期木曜4限、4年生は前期・後期木曜3限
- 主な活動内容：
  - 2年次：基礎的な学習（文献講読、コンピュータ実習）が中心
  - 3年次：グループワークが中心
  - 4年次：卒業研究（個人もしくはグループ）が中心

現在は、大学院生7名（M2：1名、M1：3名、研究生：3名）、4年生15名、3年生15名です。

# 2年次

## 文献講読、コンピュータ実習

### 文献講読

- マーケティング、消費者行動に関連する文献（教科書）を読みます。
- 各章毎に報告者（2～3名毎のグループ）を割り当て、そのグループで報告をしてもらいます。報告を受けてディスカッションをします。

### コンピュータ実習

- コンピュータ実習は、SPSSという統計解析ソフトウェアの使い方を学習します。

### その他

- その他に希望があれば、グループワークも行います。昨年度はベースボールビジネスアワードに参加しました。

2年次はゼミを進めていく上で必要な知識の習得が中心です。

# 3年次 グループワーク

- 数グループに分かれて、グループワークを行います。
- 外部のコンテスト（次スライド参照）に向けて、半年～1年の期間をかけて取り組みます。
- 全国の大学のゼミが参加する商品企画提案コンテスト「Student Innovation College」に参加します。

グループワークを通じて時間の使い方も学びましょう。時間をかけないと一定の成果を挙げられないことも事実ですが、時間をかければよいというものでもありません。

時間を決めて集中して行うこと。だらだらやらないこと。

# これまでに参加した主なコンテスト

- Sカレ 3年次に参加。今年度は10月8日専修大学、11月25日立命館大学にて開催。
  - 商品化を目指す商品企画プロジェクト。企業が提案するテーマに関して、グループ毎に商品を提案。優秀なものは商品化。
  - <http://s-colle.ws.hosei.ac.jp/>
- 関東学生マーケティング大会（旧10ゼミ討論会）4年次に参加する予定。
  - 早稲田、慶応など10以上の大学のマーケティング系のゼミが参加。グループ研究発表を行う。実務家や大学院生が審査・コメント。
  - <http://10semi.com>
- ベースボールビジネスアワード 希望があれば2年生＋3・4年生有志にて参加。
  - プロ野球に関するビジネスプランを提案。
  - <http://bb-award.jp/>
- 鎌倉市まちづくりプランコンテスト
  - <http://kamakuraplancontest1.com/>
- 野村総研マーケティング分析コンテスト
  - 野村総研が集めた消費者行動に関するデータを使って分析。レポートを提出。
  - <https://www.is.nri.co.jp/contest/>
- 神奈川産学チャレンジプログラム
  - 神奈川県企業が設定するテーマについて、マーケティングプランを提案。
  - <http://www.kanagawa-sanchalle.jp>

# 4年次 卒業研究

- 以下の条件を満たす研究を行ってもらいます。
  - コンピュータでのデータ分析を含む何らかの研究（実証研究）であること。
  - 外部のコンテストや研究発表会、懸賞論文に応募・参加すること。
    - ※原則「関東学生マーケティング大会」へのグループ参加としますが、その他のコンテストへの参加も可とします。
- 個人での研究でも、グループでの研究でも可とします。

就職活動などとうまくバランスをとりながら、学生最後の集大成として、研究をまとめてください。

3年生へのアドバイスもしてくれると助かります。

# その他ゼミ活動

## コンパ

- 全体としては、全学年共通のコンパを各学期初めと各学期終りに実施。
  - 次回は7月に実施予定 **(2年生も可能な限り参加してください。)**
- 学年ごとのコンパや、Sカシ、関マケの打ち上げなど、希望があれば随時行います。

## ゼミ合宿

- ゼミ合宿は夏合宿と春合宿を実施する予定です。合宿ではグループワークや研究の進捗報告をします。夏は全学年、春は2年生+3・4年生の有志で行っています。
  - 直近では9月上旬に実施予定 **(2年生も可能な限り参加してください。)**

## その他

- その他にも毎月1回程度、親睦を目的とした何らかの集まり（希望者のみ参加）を行っています。
- その他イベントについては、ゼミ生からの希望があれば実施を検討します。過去には、工場見学、BBQ、お花見の他、（おそらく今は厳しいですが）研究室での鍋パーティ、お好み焼きパーティ、ジンギスカンパーティを行ったこともあります。

## 合同ゼミ

- 他大を含めて、他のゼミとの合同ゼミも可能であれば開催します。これまで以下の大学のゼミと合同ゼミを行ってきました。  
小樽商科大学、東京都立大学（現：首都大学東京）、横浜市立大学、青山学院大学、学習院大学、慶應義塾大学、日本大学、拓殖大学、立正大学、明星大学

ゼミ生からの希望があれば実施を検討します。行いたい活動があれば提案してください！

# これまでの主な成果

## 2003年度

- SPSS OPENHOUSE研究奨励賞にてポスターセッション論文に選出

## 2006年度

- 『日経広告研究所報』第229号に、北風、須藤（2006）「ライン拡張が親ブランドへの態度に与える影響」が学生論文として掲載（商学部学部長賞受賞）

## 2009年度

- ベースボールビジネスアワード2009優秀賞受賞（商学部学部長賞受賞）

## 2010年度

- 関東10ゼミ討論会（現関東学生マーケティング大会）優秀賞、論文賞受賞
- ベースボールビジネスアワード2010優秀賞受賞（商学部学部長賞受賞）

## 2011年度

- ベースボールビジネスアワード2011優秀賞受賞（商学部学部長賞受賞）
- 第8回神奈川産学チャレンジプログラム優秀賞（商学部学部長奨励賞受賞）

## 2015年度

- 第2回鎌倉市まちづくりプランコンテスト優秀賞受賞（商学部学部長奨励賞受賞）

## 2016年度

- 2016 Student Innovation College 「枳技術商品」部門1位、毎日新聞社賞（商学部学部長奨励賞受賞）
- 関東学生マーケティング大会 コレクション班 一次予選通過。
- 2015 Student Innovation College 提案商品「Book Stopper」オープンキャンパスと、図書館で配布。（育友会奨励賞受賞）



2017年度  
ゼミナール募集に関して（1）

● 応募書類に関して

- 提出書類は自己紹介文と成績証明書になります。
- 自己紹介文についてはゼミ生も目を通します。成績証明書は教員のみが目を通し、成績に関する情報はゼミ生には一切開示しません。
- 自己紹介文には必ず写真を貼付すること。
- 自己紹介文には、必ず簡単な経歴（出身高校も書いて下さい）、志望理由、ゼミに入りたい具体的な活動を記載すること。その他の事項については自由に書いてくれて結構です。「奥瀬ゼミに入りたい！」という気持ちをしっかりアピールしてください。
- 手書きでもワープロでも構いません。分量も自由です。
- 面接日時は6月8日（木）3限～5限（もしくは5限以降まで）を予定しています。都合の悪い時間帯があれば記載しておいてください。

● 担当者・ゼミに関して

下記ウェブサイトを参照してください。

奥瀬喜之ウェブサイト

<http://www.yoshiokuse.com/>

奥瀬ゼミウェブサイト

<http://www.isc.senshu-u.ac.jp/~thc0639/seminar/>



奥瀬ゼミウェブサイト  
QRコード

# 2017年度 ゼミナール募集に関して（2）

- 募集に関する日程

5月18日（木）	昼休み	ゼミナール相談会（ゼミ105E）
5月18日（木）	3・4・5限	公開ゼミ（ゼミ73）
5月25日（木）	3・4・5限	公開ゼミ（ゼミ73）
5月29日（月）～31日（水）		第一次申込受付
6月 8日（木）	3・4・5限	第一次選考（ゼミ73）
6月15日（木）	10時	第一次合格者発表
6月15日（木）～21日（水）		第二次申込受付
6月29日（木）	3・4・5限	第二次選考（ゼミ73）
7月 6日（木）	10時	第二次合格者発表

# その他

- 過去のゼミにおいてゼミの活動には熱心な一方で、他の受講科目を疎かにするゼミ生がいくらかいましたが、これは担当者が望むことではありません。規則正しい生活をし、きちんと講義に出席し単位を取得すること。
- 1年次の習得単位が36単位未満の場合、合格見込みは低い（ないとは言いませんが）ので、よく考えて応募してください。
- 会計学科の学生でも応募可能です。3年次以降にできるだけマーケティング関連科目を履修してください。
- マーケティング学科の学生は、コースはマーケティングコースを選択してください。
- 3年次には「マーケティングリサーチ」を履修してください。